



じょう 城 よう 陽

学校だより No.20 令和8年9月16日
姫路市立城陽小学校（文責：校長 田渕 哲）

5年生 自然学校 無事終了

令和8年9月7日（月）～11日（金）【4泊5日】

in 藤ノ木山野外活動センター（姫路市山田町）

- 1日目 出発→姫路市立農業振興センターで収穫体験（ナスなど）→藤ノ木山野外活動センター入所式、オリエンテーション（施設の使い方など）、リーダーとの交流会
夜の「ウェルカムファイヤー」は歌って踊って大盛り上がり！
- 2日目 飯盒炊さん（ごはんと肉じゃが）、家族への手紙
- 3日目 警報発令のため、午前は体育室でレクリエーション。午後は入浴剤づくり。
夜のナイトハイクでは、星も見えました。
- 4日目 飯盒炊さん（カレーライス）、各クラスのスタンス発表会。施設のお風呂が故障したため小野市の「ゆぴか」でお風呂に入りました。
夜はキャンドルサービス、またまた歌って踊って大盛り上がりですが、終了時は、これまでの自然学校を振り返りながら、リーダーさんやクラス担任の先生からの温かい励ましや感動的な話により涙涙・・・。
- 5日目 片付け、施設のそうじ。リーダーとの交流会。退所式→帰校



ウェルカムファイヤー



飯盒炊さん



入浴剤づくり



体育室での様子



肉じゃが



カレーライス



キャンドルサービス

4泊5日をとおして、日々子供たちが成長していく姿を目のあたりにし、嬉しい限りでした。一生懸命に後片付けに励む姿、友だちと協力し仲良くする姿。はじめは、5日間も家を離れることに不安があったと思いますが、学校へ帰ってきた時には、おそらく、やりきった気持ち、すがすがしい気持ちになっていたと思います。

警報が発令されるなどスケジュールの変更もありましたが、子どもたちは頑張りました。

自然学校での成長を、これからの学校生活に生かし、さらに高め合ってほしいと思います。